

2023 11/28

No.2199

毎月第2・第4火曜日発行

政経 かながわ

一般社団法人
— 神奈川政経懇話会 —



ことひらおわとり
金刀比羅大鷲神社（横浜市南区）で恒例の酉の市が開かれた。今年は「二の酉」まで、「一の酉」の11日には、熊手が買われるたび「商売繁盛」「家内安全」など威勢のよい掛け声が響いた。



contents

| | |
|---------------------|----|
| 視点点描 | 3 |
| 日産野球部復活の意味 | |
| 特集 | 4 |
| 将棋 藤井八冠 | |
| ゲームAI研究から判明した強すぎる秘密 | |
| 経済双眼鏡 | 8 |
| 借金の山を減らすは首相の責務 | |
| 空前の規模まで積み上がった国債残高 | |
| よんななエコノミー | 9 |
| インバウンド「こだわり消費層」 | |
| 高付加価値を生む地域文化・自然 | |
| サヘル・ローズ×リアルワールド | 10 |
| 戦争で生き延びた市民の未来 | |
| 蝶花楼桃花のNEWS著休め | 11 |
| 桃花流おいしい食べ方 | |
| くらし2023 | 12 |
| 医薬品不足 | |
| いつまで続くのか | |
| 神奈川景気データファイル | 14 |

事務局だより

◇2023年12月定例講演会 ＝シンポジウム・交流会

12月15日(金) 午前11時～
午後1時半

崎陽軒本店(横浜駅東口)

講師:

共同通信社

政治部長 杉田 雄心 氏

経済部長 春木 和弘 氏

外信部長 渕野 新一 氏

神奈川新聞論説主幹

鈴木 達也 氏

◇2024年1月定例講演会

1月17日(水) 午後2時半～4時
神奈川新聞社大会議室(横浜
市中区太田町)

講師: 女流落語家

蝶花楼 桃花 師匠

※時間が変更になっています。

◇2024年2月定例講演会

未定＝決まり次第お知らせし
ます

◇2024年3月定例講演会

3月4日(月) 午後1時半～3時
ベイシェラトン ホテル&タ
ワーズ(横浜駅西口)

講師: ウエイズトヨタ神奈川

社長 宮原 漢二 氏

◇2024年4月定例講演会

4月17日(水) 午後1時半～3時
ホテル、ニューグランド(山下町)

講師: ファンケル名誉相談役
ファウンダー

池森 賢二 氏

視点 点描



日産野球部復活の意味

日産自動車が休部していた硬式野球部を復活させることになった。拠点となる横須賀・追浜はベースターズの2軍本拠地をはじめ、周辺には大学野球や高校野球の強豪校も多く、ベースボールタウンとしての可能性も広がる。名門チームが再び、神奈川の野球を盛り上げてくれることが楽しみだ。

日産野球部は1959年に創部

し、都市対抗大会で2度優勝。プロ野球界にも多くの選手を輩出したが、リーマン・ショック後の業績悪化を受けた経営再建策の一環で2009年から休部していた。最盛期の60年代には全国に237あった社会人野球チームは、現在は97まで減少。県内でも都市対抗を制した日本鋼管、いすゞ自動車、三菱ふそうといった強豪が姿を消し

てきた。そうした中で、時代と逆行する異例の復活を日産が決めたのは、グループ全体で13万人超という従業員の一体感醸成のためという。

筆者が、日産に野球部復活への動きがある―と最初に聞いたのは、同社で完成車の不正検査問題が発覚した6年前だった。熱心に動いていた幹部は「不祥事の一因は社内風の風通しの悪さや一体感のなさ」と指摘して社風を変えるために野球部復活を切望し、「全員がプロ選手のマリノスは遠い存在。社員がプレーする野球部だから意味がある」と呼びかけていた。その後、ゴーン会長が逮捕される事件などもあった中で野球部への思いが社内で広がったようだ。

チャレンジする意識改革につながることを期待しているという。今夏の都市対抗はトヨタ自動車に優勝したが、古くから社会人野球をリードしてきたのが神奈川だ。最多12度の都市対抗優勝を誇り、横浜高校出身の度会隆輝選手がベースターズからドラフト1位指名されたばかりのENEOS。経営再建が続く中でも「従業員の士気高揚のために」と同7度優勝の野球部を存続させてきた東芝。三菱重工Eastからも今秋、横浜高校出身の津田啓史選手が中日から2位指名されている。25年の復活に向けて、日産はどのようにチームをゼロから立ち上げていくのか。多くの地元選手を採用してくれるのか。この動きに追随する企業が出てくるのか。今後も追いかけていきたい。

(神奈川新聞運動部長)

真野 大樹